

# 第8回海外投融資委員会議事要旨

## 1. 日時

平成24年3月19日（月）16:00～17:30

## 2. 場所

国際協力機構本部6階特別会議室

## 3. 出席者

（海外投融資委員会委員）浦田委員長 赤羽委員 荒木委員 柴田委員 横尾委員 小野委員 長島委員 前田委員、及び JICA

## 4. 議事・報告

東南アジアでの上水事業（出融資事業）に係る審査中間報告

## 5. 議事の要旨

### (1) 東南アジアでの上水事業 審査に係る審査中間報告

議題の案件に関して2012年1月～2月に審査を行ったが、本委員会では資料に基づき審査に係る中間報告を行った。主な質疑応答は以下のとおり。

（委員）

- ・ 運用開始時の売水価格は高く設定されていると思うが、その妥当性は如何。

（JICA）

- ・ 運用開始時の売水価格は事業性を確保するために一定程度上げていく必要がある。この価格については、今後精査、交渉が必要。

（委員）

- ・ 事業の安全性の評価指標として、DSCRのみを使用しているが、これと併せてLLCRを用いるのは如何か。

（JICA）

- ・ 今後検討する。

（委員）

- ・ L/Aの締結を事業交渉に先行させるやり方の是非は如何。

（JICA）

- ・ JICAとしては、JICA融資をL/Aでコミットすることで、企業側に安心感を与えている。
- ・ 投資家間での交渉に時間を要しており、JICAとしては投資家間での交渉が早く纏められるよう促すとともに、場合によっては投資家の構成が変わる

ことも念頭に置いておく必要がある。

(委員)

- ・ 日本側企業が安心して事業に参加するには、例えば JICA が劣後株を保有する、日本側企業に優先的に配当が確保されるようなしくみを構築する等の工夫も必要。

(JICA)

- ・ 今後検討する。

以上